

東北地方太平洋沖地震の概要（気象庁発表データ）

○地震の震源および規模など

地震発生時刻	平成23年(2011)3月11日14時46分		
発生場所（震源位置）	北緯38度06.2分	東経142度51.6分	深さ24km
規模（マグニチュード）	9.0(モーメントマグニチュード)		
最大震度	7		
発震機構	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型(CMT解)		

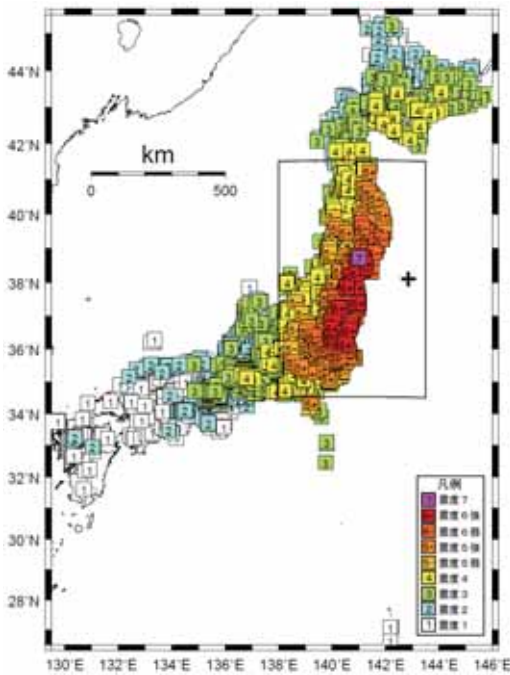
この地震の震源域は、長さ約450km、幅約200kmと推測され、主な破壊継続時間は約160秒に及んだ。同日15時08分には、震源域北の岩手県沖でM7.4、15時15分には、南の茨城県沖でM7.6の余震(最大余震)が発生した。余震活動は、長さ約500kmに及ぶ範囲で発生し、非常に活発に推移した。

○宮城県内の地震の各地の震度

7	栗原市築館(旧)*=6.6
6強	栗原市若柳*=6.3 石巻市桃生町 *=6.3 登米市米山町*=6.2 大崎市古川三日町=6.2 大崎市田尻*=6.2 宮城川崎町前川*=6.2 仙台宮城野区苦竹*=6.2 名取市増田*=6.1 栗原市高清水*=6.1 大崎市古川北町*=6.1 宮城美里町木間塚*=6.1 東松島市矢本*=6.1 大崎市鹿島台*=6.0 栗原市一迫*=6.0 塩竈市旭町*=6.0 涌谷町新町=6.0 大衡村大衡*=6.0 蔵王町円田*=6.0 登米市南方町*=6.0 山元町浅生原*=6.0
6弱	栗原市金成*=5.9 登米市迫町*=5.9 大崎市松山*=5.9 岩沼市桜*=5.9 石巻市門脇 *=5.9 石巻市前谷地 *=5.9 気仙沼市赤岩=5.8 角田市角田*=5.8 栗原市瀬峰(旧)*=5.8 仙台若林区遠見塚*=5.8 仙台泉区将監*=5.8 宮城美里町北浦*=5.8 登米市豊里町*=5.7 仙台青葉区大倉=5.7 登米市登米町*=5.7 栗原市栗駒=5.7 東松島市小野*=5.7 松島町高城=5.7 登米市中田町=5.7 白石市亘理町*=5.6 利府町利府*=5.6 大郷町粕川*=5.6 大河原町新南*=5.6 仙台青葉区作並*=5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 南三陸町志津川(旧)=5.6 南三陸町歌津*=5.6 石巻市鮎川浜*=5.6 富谷町富谷*=5.5 仙台空港=5.5 石巻市泉町 =5.5 石巻市北上町 *=5.5 石巻市相野谷 *=5.5 亘理町下小路*=5.5 登米市東和町*=5.5 気仙沼市唐桑町*=5.5 仙台青葉区雨宮*=5.5 大和町吉岡*=5.5 仙台青葉区落合*=5.5
5強	気仙沼市笹が陣*=5.4 宮城加美町中新田*=5.4 色麻町四竈*=5.4 栗原市鶯沢*=5.4 大崎市三本木*=5.4 村田町村田*=5.4 柴田町船岡=5.4 丸森町鳥屋*=5.4 仙台太白区山田*=5.4 七ヶ浜町東宮浜*=5.4 登米市石越町*=5.3 登米市津山町*=5.3 大崎市岩出山*=5.3 宮城加美町小野田*=5.3 多賀城市中央*=5.3 栗原市花山*=5.2 丸森町上滝=5.1 大崎市鳴子*=5.1 石巻市大瓜 =5.0 七ヶ宿町関*=5.0 気仙沼市本吉町津谷*=5.0
5弱	宮城加美町宮崎*=4.9

*：気象庁以外の震度観測点

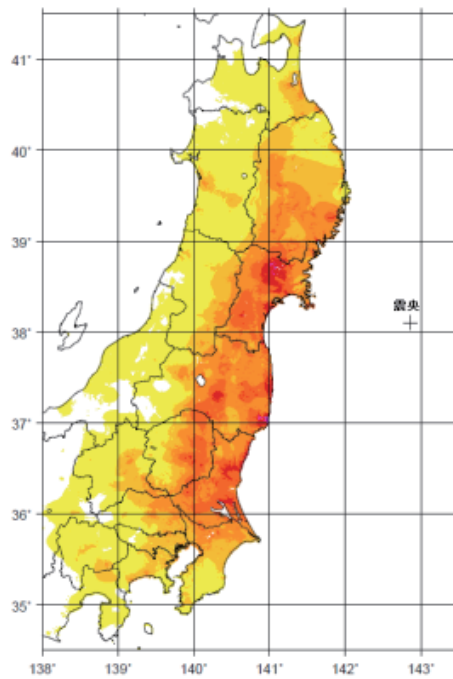
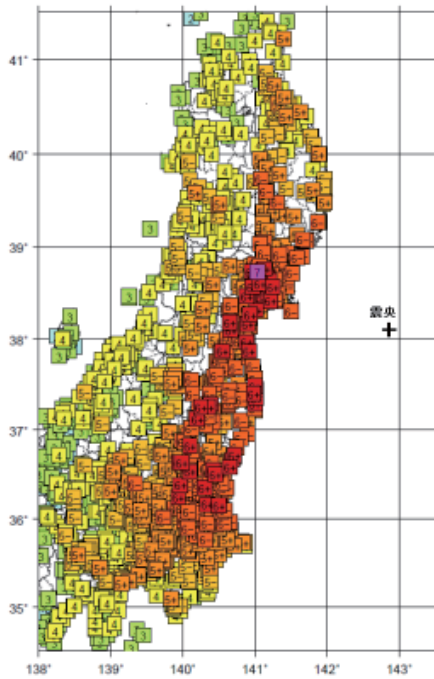
全国および東日本の震度分布図



○各都道府県の最大震度

6 強	福島県 茨城県 栃木県
6 弱	岩手県 群馬県 埼玉県 千葉県
5 強	青森県 秋田県 山形県 東京都 神奈川県 山梨県
5 弱	新潟県 長野県 静岡県
4	北海道 岐阜県 愛知県
3	富山県 石川県 福井県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県
2	和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 徳島県 高知県 佐賀県 熊本県
1	広島県 香川県 愛媛県 山口県 福岡県 長崎県 大分県 鹿児島県

宮崎県と沖縄県を除き震度1以上を観測した地点があった。



凡例

7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

〈推計震度分布図利用の留意事項〉

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがあります。

また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれますので、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用下さい。